

あつという間に11月になり、秋学期も残り一か月です。10月31日には初雪が降り、昨年福井で冬を過ごして雪や寒さにはなれたつもりでしたが、10月の雪には驚きました。寒さ対策をしっかりと、これから本格的にやってくる冬に備えたいと思います。今回は、前回に引き続き秋学期に履修している授業と、10月の活動について紹介します。

授業について

・ The Jewish and Christian Traditions

この授業は宗教学の中の一つの授業で、ユダヤ教とキリスト教の伝統について学んでいます。もともと宗教に興味があり、また昨年留学していた田中さんに勧められたこともあり履修することに決めました。これまで、資料や動画を通して、ユダヤ教とキリスト教の違い、ユダヤ教の伝統行事、ホロコースト、旧約聖書などについて学びました。今学期履修している授業の中で最も難しいですが、授業内容が面白く、授業形式もクイズや動画鑑賞などで、楽しみながら学んでいます。

・ Self-Defense/ Stress Management

この授業は、実際に体を動かして護身術を学ぶ授業です。テコンドーを基本として、手をつかまれた時の対処法など実践的な護身術を学びます。日本ではあまり聞かないという理由で履修しましたが、この先護身術を学ぶことはおそらくないと思うので、いざという時は実践できるようしっかりと覚えていきたいと思っています。

・ Experiences in Japanese (Genki Kids)

Genki Kids は現地の小学生に日本語を教える授業です。学生が毎回二人ずつテーマに沿った日本語を教え、そのほかの学生は子どもたちとペアになって一緒に学びます。全6回の授業の後、7回目は子どもたちの家族に向けて発表会を行います。これまでは、あいさつ、カタカナ、曜日などを学びました。私のバディは8歳の女の子で、毎回授業の前の雑談の時間に前の週に覚えた日本語を嬉しそうに披露してくれます。自分の母国語を楽しんで学んでくれるのは想像以上に喜ばしく、子どもたちが成長した時、少しでも私たちのことを覚えて日本に興味を持ってくれたらうれしいです。

10月の出来事

・ Chicago

4日間の秋休みを利用して、同じ中学高校に通った友人が住むシカゴに遊びに行きました。フィンドレーからシカゴは車で5時間ほどで、今回はUberとバスを乗り継いで行きました。シカゴまで予定ではバスで残り一時間というとき、地図アプリで現在地を確認すると到底一時間では着きそうにない位置におり、シカゴとフィンドレーの間には1時間時差があるということに気が付きました。国内で時差があるという日本ではない、不思議な体験でした。一日目と二日目はシカゴ美術館や展望台、シカゴピザなど定番の観光地を回りました。三日目は、友人が通うシカゴ大学



3年ぶりに一緒に登校

を案内してくれました。フィンドレー大学のキャンパスもとても大きく感じますが、シカゴ大学のキャンパスはその何倍も大きく、『ハリー・ポッター』を彷彿とさせる歴史ある建物と映画の撮影にも使われたという現代的で洗練された建物に圧倒されました。それでもアメリカの大学の中では中規模だというのが驚きです。また、友人を含め何人かで一緒に教会に行ったり昼食を食べたりして、ただ観光するだけではできない多くの出会いがありました。アメリカに限らず台湾や中国など、様々なバックグラウンドをもつ志の高い同年代の人々から刺激を受け、良い経験となりました。

・ Halloween

アメリカのハロウィンは日本とは比べ物にならないほど盛大です。ハロウィン当日の二週間ほど前から、大学のキャンパス内では毎日のようにハロウィンイベントが開かれました。また、ダウンタウンではハロウィンパレードが行われ、家はパンプキンやライトでデコレーションされます。私はトウモロコシ畑の中に作られたお化け屋敷やハロウィンパレードを訪れました。またハロウィンの時期にはホラー映画を見るのが定番で、毎週のように友人の家に集まってホラー映画をみました。金曜日の夜に映画館にホラー映画を観に行った後、おしゃべりしながら訳もなく徹夜をしたのはいい思い出です。



タバコを吸うカボチャ



Pumpkin carving



Five Nights at Freddy's

・ ボランティア活動

今月は二つのボランティアに参加しました。一つ目は Mobile Food Pantry です。Mobile Food Pantry は食料に困るオハイオ州北西部の 400 世帯以上を支援する活動です。今回はフィンドレー大学が会場となり、ボランティアの学生は大学の駐車場で寄付により集まった食料を車のトランクに積んでいく役割をしました。二つ目は、City Mission の夕食ボランティアです。City Mission は住居と食料を必要としている人々を支援する団体で、その活動の一環として食事のサービスがあります。寄付された食材から食事を作り、必要とする人々に配給します。食事のサービスは毎日行われていて、10 月は 3 回参加しました。キッチンの裏には寄付により集められた食材が保管されるとも大きな倉庫があり、アメリカは地域のボランティア活動や寄付などによるサポートが手厚いと感じました。City Mission のボランティア活動は、今後も継続して行っていききたいと思います。



Mobile Food Pantry

10月はイベントが多く、一気に交友関係が広がったと感じた月でした。多くの留学生や現地の学生は、これまでフィンドレー大学に来た日本人留学生とたくさん良い時間を過ごしたからと、私たちにもとてもよくしてくれます。私がいま、留学生生活を多くの友人と楽しく過ごすことができているのも、これまでにフィンドレー大学に留学された多くの先輩方のおかげだと日々感じています。改めて、ここまで日本とフィンドレー大学の絆をつないでくださった先輩方と、この留学を支えてくださるすべての方々に心より感謝申し上げます。

本報告書に関してご要望やお問い合わせ等ございましたら、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

nagaim@findlay.edu